



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月13日

上場会社名 黒田精工株式会社 上場取引所 東
コード番号 7726 URL <https://kurodaprecision.com/jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 黒田 浩史
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 荻窪 康裕 TEL 044-555-3800
定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日
有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期	19,501	12.8	32	△89.5	11	△97.3	△96	—
2025年3月期	17,284	△6.6	311	△46.6	419	△50.4	172	△65.4

（注）包括利益 2026年3月期 363百万円（727.5％） 2025年3月期 43百万円（△96.3％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2026年3月期	△17.08	—	△0.8	—	0.2
2025年3月期	30.23	—	1.5	1.6	1.8

（参考）持分法投資損益 2026年3月期 △20百万円 2025年3月期 △15百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期	29,203	11,626	39.2	2,048.70
2025年3月期	26,159	11,582	43.5	1,993.22

（参考）自己資本 2026年3月期 11,458百万円 2025年3月期 11,385百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	△614	△1,228	1,874	3,360
2025年3月期	1,226	△1,643	468	3,290

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当 率（連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2025年3月期	—	—	—	20.00	20.00	114	66.2	1.0
2026年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	113	—	1.0
2027年3月期（予想）	—	5.00	—	15.00	20.00		34.3	

（注）2026年3月期 第2四半期末配当金予想の内訳 創業100周年記念配当金 10円00銭

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	11,100	28.8	150	—	50	—	10	△91.7	1.76
通期	25,800	32.3	770	—	550	—	330	—	58.31

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2026年3月期	5,743,286株	2025年3月期	5,719,934株
2026年3月期	150,150株	2025年3月期	7,750株
2026年3月期	5,658,498株	2025年3月期	5,708,954株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	17,630	15.6	257	△39.4	441	△18.3	△72	—
2025年3月期	15,256	△7.8	425	△56.5	539	△57.5	421	18.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	△12.87	—
2025年3月期	73.74	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	28,430	10,919	38.4	1,952.31
2025年3月期	25,132	10,985	43.7	1,923.09

(参考) 自己資本 2026年3月期 10,919百万円 2025年3月期 10,985百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、(添付資料)3ページ「経営成績の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

・当社は、2026年6月16日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	15
(1) 役員の異動	15
(2) その他	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における日本経済および世界経済は、地政学リスクや通商環境の変化に翻弄されつつも内需や新技術への投資に下支えされた一方で、継続的な物価上昇や中東情勢による原材料・エネルギー価格の高騰など先行き不透明な状況で推移しました。

こうした状況下、当社グループの受注高は、世界的EVシフトの減速の影響を受けた一方で、金型システムにおける新プロジェクト関連設備に加え、昨年末以来駆動システム事業の受注が急回復したことにより20,749百万円（前期比2,510百万円、13.8%増）となりました。売上高については、中国のレアアース（希土類）磁石の輸出規制によりモーターコアの生産への影響があったものの、金型システムにおける新プロジェクト関連設備及び工作機械部門の売上が増加したこと等により19,501百万円（前期比2,217百万円、12.8%増）となりました。

利益面に関しては、駆動システムおよび金型システムセグメント内の品種構成差により利益率が低下したことや減価償却費が増大したことに加え、ドイツ子会社の赤字が拡大したことが影響し、営業利益は32百万円（前期比278百万円、89.5%減）、経常利益は11百万円（前期比408百万円、97.3%減）となりました。親会社株主に帰属する当期純損失につきましては、投資有価証券売却益286百万円を特別利益として計上したものの業績低迷が続くドイツ子会社に関連する固定資産の減損損失207百万円及び構造改革費用240百万円を特別損失に計上したこと等により96百万円の損失（前期は親会社株主に帰属する当期純利益172百万円）となりました。

なお、下記セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて表示しております。

○ 駆動システム

当セグメントでは、半導体・液晶関連装置市場向け商品等の受注が昨年末以来急回復したことにより受注高は7,765百万円（前期比1,425百万円、22.5%増）となりました。売上高については黒田精工単体が増収となったものの、欧米子会社の減収の影響から、6,480百万円（前期比108百万円、1.7%増）に留まりました。

損益面では、黒田精工単体は増収及び経費の削減で増益となったものの、欧米子会社の損益悪化により、営業損失186百万円（前期は営業損失125百万円）となりました。

○ 金型システム

当セグメントでは、世界的なEVシフト減速の影響を受け、車載用モーター金型の受注が減少したものの、現在進行している新プロジェクト関連設備等の受注が寄与し受注高は8,855百万円（前期比396百万円、4.7%増）となりました。売上高は、車載用モーターコア金型および家電用モーターコアが減少したことに加え、中国のレアアース（希土類）磁石の輸出規制により当該部品を使用する車載用モーターコアが減少した一方で、新プロジェクト関連設備等の関連会社向け売上が大きく寄与したこと等により、9,139百万円（前期比1,572百万円、20.8%増）となりました。

損益面においては、相対的に利益率の高い商品の売上が減少した一方で、利益率の低い関連会社向け設備が増加したことに加え、設備償却費が増加したこと等から、営業利益は49百万円（前期比530百万円、91.4%減）となりました。

○ 機工・計測システム

当セグメントでは、受注高は上期における精機商品の大口受注に加え要素機器の受注増加等があり、4,152百万円（前期比695百万円、20.1%増）となりました。売上高については、工作機械を中心にシステム部門の売上が増加したこと等により3,905百万円（前期比543百万円、16.2%増）となりました。

損益面では、増収効果とシステム部門の利益率の改善、国内子会社の増益等により営業利益は176百万円（前期は営業損失103百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は29,203百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,043百万円増加しました。これは主に売掛債権の増加等により流動資産が1,469百万円、有形固定資産の増加等により固定資産が1,574百万円増加したことによるものです。

負債合計額は17,576百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,999百万円増加しました。これは主に短期借入金の増加等により流動負債が1,065百万円、長期借入金の増加等により固定負債が1,934百万円増加したことによるものです。

また、当連結会計年度末の純資産は11,626百万円となり、前連結会計年度末と比較して44百万円増加しました。これは主に配当金の支払い等により株主資本合計が373百万円、及び非支配株主持分が28百万円減少した一方で、その他有価証券評価差額金の増加等によりその他の包括利益累計額合計が446百万円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に対し70百万円増の3,360百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、減少した資金は614百万円（前年同期は1,226百万円の増加）となりました。これは売上債権の増加885百万円、仕入債務の減少377百万円等により資金が減少した一方、減価償却費1,228百万円、固定資産圧縮損258百万円等により資金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は1,228百万円（前年同期は1,643百万円の減少）となりました。これは主に有形固定資産等の取得1,915百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は1,874百万円（前年同期は468百万円の増加）となりました。これは主に長期借入れによる収入2,545百万円等により資金が増加した一方、長期借入金の返済1,311百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	43.6	41.4	44.5	43.5	39.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	53.6	35.8	30.3	21.6	18.8
債務償還年数 (年)	1.8	4.0	15.3	6.1	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	37.2	20.0	5.6	10.4	—

(注) 自己資本比率 : 自己資本/総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産
 債務償還年数 : 有利子負債/営業キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利息の支払額

※各指標の算出は、連結ベースの財務数値によっております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数により算出しております。

※2026年3月期は、営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスであるため、債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオを記載しておりません。

(4) 今後の見通し

駆動システム事業の受注が昨年末以来急回復していることに加え、金型システム事業において新規プロジェクトが下期以降から業績に寄与すること等を踏まえ、次期連結業績は、売上高25,800百万円、営業利益770百万円、経常利益550百万円、親会社株主に帰属する当期純利益330百万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の配当政策は、企業体質強化のための内部留保の充実を勘案しつつ、業績に裏付けられた安定的な配当を継続して行うことを基本方針としており、収益状況、経営環境を勘案し、都度適切な配当額を決定したいと考えております。

当期の剰余金の配当支払いにつきましては、従来予想どおり1株当たり10円00銭の期末配当を予定しております。

また次期につきましては、1株当たり20円00銭（中間5円00銭、期末15円00銭）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び国内の同業他社との比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,290,414	3,360,854
受取手形	72,158	2,303
電子記録債権	317,636	252,656
売掛金	4,094,350	5,151,929
商品及び製品	1,351,777	1,362,769
仕掛品	2,294,925	2,187,538
原材料及び貯蔵品	930,906	1,068,408
その他	707,682	1,140,523
貸倒引当金	△5,622	△3,175
流動資産合計	13,054,229	14,523,809
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,054,778	4,070,615
機械装置及び運搬具（純額）	1,673,666	1,582,492
土地	1,869,755	1,869,755
リース資産（純額）	1,218,341	2,102,166
建設仮勘定	1,222,700	697,086
その他（純額）	295,952	229,054
有形固定資産合計	9,335,195	10,551,171
無形固定資産		
その他	167,828	177,356
無形固定資産合計	167,828	177,356
投資その他の資産		
投資有価証券	2,367,790	2,757,314
繰延税金資産	981,358	979,928
その他	254,956	215,733
貸倒引当金	△1,778	△1,751
投資その他の資産合計	3,602,326	3,951,224
固定資産合計	13,105,350	14,679,752
資産合計	26,159,580	29,203,561

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,103,929	1,326,964
電子記録債務	1,466,784	972,931
短期借入金	3,418,107	4,385,771
リース債務	269,483	383,008
未払法人税等	47,744	160,408
賞与引当金	305,487	256,579
受注損失引当金	6,742	9,646
資産除去債務	42,324	42,324
その他	1,809,349	1,997,658
流動負債合計	8,469,953	9,535,294
固定負債		
長期借入金	2,868,909	4,029,950
リース債務	995,822	1,778,169
再評価に係る繰延税金負債	369,190	369,190
役員退職慰労引当金	29,817	17,977
退職給付に係る負債	1,421,866	1,227,253
その他	421,730	619,154
固定負債合計	6,107,337	8,041,696
負債合計	14,577,290	17,576,990
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,941,619	1,952,174
資本剰余金	1,556,729	1,578,783
利益剰余金	5,297,988	5,029,732
自己株式	△9,324	△147,309
株主資本合計	8,787,013	8,413,380
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,090,025	1,385,894
土地再評価差額金	803,960	803,960
為替換算調整勘定	648,626	712,274
退職給付に係る調整累計額	56,031	143,200
その他の包括利益累計額合計	2,598,643	3,045,330
非支配株主持分	196,632	167,859
純資産合計	11,582,289	11,626,570
負債純資産合計	26,159,580	29,203,561

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	17,284,135	19,501,818
売上原価	13,187,051	15,610,143
売上総利益	4,097,083	3,891,674
販売費及び一般管理費	3,785,488	3,858,823
営業利益	311,595	32,851
営業外収益		
受取配当金	69,979	65,170
為替差益	26,732	101,177
設備賃貸料	36,546	34,366
スクラップ売却益	35,180	33,641
受取補償金	140,100	46,700
補助金収入	68,511	2,878
その他	68,133	27,923
営業外収益合計	445,185	311,858
営業外費用		
支払利息	112,299	181,521
持分法による投資損失	15,190	20,876
クレーム対策関連費用	14,466	—
シンジケートローン手数料	34,593	40,675
賃貸設備原価	15,930	16,255
補償金原価	76,217	25,379
その他	68,704	48,796
営業外費用合計	337,402	333,503
経常利益	419,377	11,206
特別利益		
固定資産売却益	15	1
補助金収入	—	276,089
投資有価証券売却益	106,253	286,362
特別利益合計	106,269	562,453
特別損失		
固定資産売却損	13	101
固定資産除却損	103,771	8,888
固定資産圧縮損	—	258,164
減損損失	—	207,962
投資有価証券評価損	4,678	953
構造改革費用	—	240,735
事業撤退損	15,000	—
特別損失合計	123,464	716,805
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	402,182	△143,145
法人税、住民税及び事業税	245,696	127,947
法人税等調整額	△3,385	△178,312
法人税等合計	242,311	△50,364
当期純利益又は当期純損失(△)	159,870	△92,781
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△12,718	3,875
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	172,589	△96,656

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	159,870	△92,781
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△195,712	295,869
土地再評価差額金	△10,441	—
為替換算調整勘定	89,250	73,088
退職給付に係る調整額	939	87,168
その他の包括利益合計	△115,963	456,126
包括利益	43,907	363,345
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	44,540	350,029
非支配株主に係る包括利益	△633	13,315

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,930,940	1,535,753	5,324,872	△9,275	8,782,290
当期変動額					
新株の発行	10,679	10,666			21,345
剰余金の配当			△199,473		△199,473
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(△)			172,589		172,589
自己株式の取得				△48	△48
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		10,310			10,310
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	10,679	20,976	△26,884	△48	4,723
当期末残高	1,941,619	1,556,729	5,297,988	△9,324	8,787,013

	その他の包括利益累計額					非支配株 主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	1,285,737	814,401	571,460	55,092	2,726,691	188,392	11,697,374
当期変動額							
新株の発行							21,345
剰余金の配当							△199,473
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(△)							172,589
自己株式の取得							△48
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動							10,310
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△195,712	△10,441	77,165	939	△128,048	8,240	△119,808
当期変動額合計	△195,712	△10,441	77,165	939	△128,048	8,240	△115,084
当期末残高	1,090,025	803,960	648,626	56,031	2,598,643	196,632	11,582,289

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,941,619	1,556,729	5,297,988	△9,324	8,787,013
当期変動額					
新株の発行	10,555	10,531			21,086
剰余金の配当			△171,599		△171,599
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失（△）			△96,656		△96,656
自己株式の取得				△137,985	△137,985
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		11,521			11,521
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	10,555	22,053	△268,256	△137,985	△373,632
当期末残高	1,952,174	1,578,783	5,029,732	△147,309	8,413,380

	その他の包括利益累計額					非支配株 主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	1,090,025	803,960	648,626	56,031	2,598,643	196,632	11,582,289
当期変動額							
新株の発行							21,086
剰余金の配当							△171,599
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失（△）							△96,656
自己株式の取得							△137,985
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動							11,521
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	295,869	—	63,648	87,168	446,686	△28,772	417,913
当期変動額合計	295,869	—	63,648	87,168	446,686	△28,772	44,281
当期末残高	1,385,894	803,960	712,274	143,200	3,045,330	167,859	11,626,570

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	402,182	△143,145
減価償却費	1,009,444	1,228,748
貸倒引当金の増減額(△は減少)	567	△2,614
賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,572	△49,040
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,464	△11,840
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△15,215	△65,838
受注損失引当金の増減額(△は減少)	6,196	2,903
受取利息及び受取配当金	△72,182	△68,132
支払利息	112,299	181,521
持分法による投資損益(△は益)	15,190	20,876
固定資産売却損益(△は益)	△2	99
固定資産除却損	103,771	8,888
投資有価証券売却損益(△は益)	△106,253	△286,362
補助金収入	—	△276,089
固定資産圧縮損	—	258,164
投資有価証券評価損益(△は益)	4,678	953
減損損失	—	207,962
構造改革費用	—	240,735
売上債権の増減額(△は増加)	209,884	△885,571
棚卸資産の増減額(△は増加)	411,911	△97,918
仕入債務の増減額(△は減少)	△860,037	△377,955
その他の流動資産の増減額(△は増加)	36,567	△443,443
その他の流動負債の増減額(△は減少)	457,677	△6,742
その他	△49,055	91,930
小計	1,662,517	△471,908
利息及び配当金の受取額	62,713	75,626
利息の支払額	△117,859	△181,663
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△380,866	△36,786
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,226,505	△614,732
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,000	—
定期預金の払戻による収入	27,000	—
投資有価証券の取得による支出	△895	△233,096
投資有価証券の売却による収入	120,749	307,204
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,655,601	△1,915,221
有形及び無形固定資産の売却による収入	16	48
補助金の受取額	—	276,089
持分法適用関連会社株式の取得による支出	△80,000	—
投資有価証券の有償減資による収入	—	309,626
その他	△50,737	26,908
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,643,468	△1,228,439
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	600,000	869,512
長期借入れによる収入	1,430,000	2,545,000
長期借入金の返済による支出	△1,149,664	△1,311,161
リース債務の返済による支出	△245,790	△358,176
セール・アンド・リースバックによる収入	13,945	469,300
配当金の支払額	△199,473	△171,599
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△4,647	△30,566
非支配株主からの払込みによる収入	23,831	—
自己株式の取得による支出	△48	△137,985
財務活動によるキャッシュ・フロー	468,153	1,874,322
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,824	39,289
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	57,014	70,440
現金及び現金同等物の期首残高	3,233,400	3,290,414
現金及び現金同等物の期末残高	3,290,414	3,360,854

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関が経営資源の配分の決定及び業績評価をするために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に市場、製品及びサービスの性質を総合的に勘案し事業セグメントを決定しており、「駆動システム」、「金型システム」、「機工・計測システム」の3つを報告セグメントとしております。

各セグメントの主な製品・サービスは次のとおりであります。

「駆動システム」

精密研削ボールねじ、転造ボールねじ、ボールねじアクチュエータ、XYステージ、ガイド、ギア等

「金型システム」

積層精密プレス型、精密金属プレス商品、モーターコア等

「機工・計測システム」

保持工具、ゲージ、平面研削盤、超精密鏡面研磨装置、超精密表面形状測定装置等

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は営業損失ベースでの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,358,361	7,567,300	3,358,473	17,284,135	—	17,284,135
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,577	—	3,397	16,975	△16,975	—
計	6,371,939	7,567,300	3,361,870	17,301,110	△16,975	17,284,135
セグメント利益又は損失(△)	△125,477	580,971	△103,008	352,486	△40,891	311,595

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△40,891千円は、セグメント間取引消去△3,192千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△37,698千円であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額(注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,459,566	9,139,567	3,902,684	19,501,818	—	19,501,818
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21,282	—	2,824	24,106	△24,106	—
計	6,480,848	9,139,567	3,905,508	19,525,925	△24,106	19,501,818
セグメント利益又は損失(△)	△186,519	49,986	176,252	39,720	△6,868	32,851

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△6,868千円は、セグメント間取引消去△6,868千円であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

日本	中国 (香港含む)	シンガ ポール	その他 アジア	アメリカ 合衆国	メキシコ	ヨーロッパ	その他	合計
7,159,008	2,070,407	1,768,990	821,252	1,875,494	1,635,399	1,915,683	37,898	17,284,135

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

日本	中国 (香港含む)	シンガ ポール	その他 アジア	アメリカ 合衆国	メキシコ	ヨーロッパ	その他	合計
9,220,094	2,137,256	1,548,541	936,363	2,724,049	1,923,241	986,928	25,343	19,501,818

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

3 各区分に属する主な国又は地域

その他アジア ……韓国・台湾・マレーシア・フィリピン

ヨーロッパ ……英国・ドイツ・イタリア・オランダ

その他の地域 ……カナダ・ブラジル・イスラエル

(2) 有形固定資産

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

日本	アジア	欧米	合計
8,497,590	538,328	299,276	9,335,195

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 千円)

日本	アジア	欧米	合計
9,954,985	488,171	108,013	10,551,171

3. 主要な顧客ごとの情報

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	駆動システム	金型システム	機工・計測システム	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	—	—

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

	駆動システム	金型システム	機工・計測システム	全社・消去	合計
減損損失	207,962	—	—	—	207,962

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,993.22円	2,048.70円
1株当たり当期純利益金額 又は1株当たり当期純損失金額	30.23円	△17.08円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	11,582,289	11,626,570
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	196,632	167,859
(うち非支配株主持分(千円))	(196,632)	(167,859)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	11,385,657	11,458,711
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	5,712,184	5,593,136

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(千円)	172,589	△96,656
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益又は親会社株主に帰属する当期純損 失(千円)	172,589	△96,656
期中平均株式数(株)	5,708,954	5,658,498

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の異動

役員の異動については、異動がある場合には決定次第速やかに開示いたします。

(2) その他

該当事項はありません。